

第96期株主通信

(2018年4月1日～2019年3月31日)

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社の第96期株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

当社グループは「夢のある社会を創る」、「豊かな生活を築く」、「地球環境にやさしい技術で貢献する」を目的に、半導体製造装置／精密測定機器メーカーとして、価値ある技術・サービスの提供に真摯に取り組んでまいり所存です。

さて、当社は今年3月28日に創業70周年を迎えました。これもひとえに株主様のご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 CEO

荒田 均

当期の概況

欧州や中国などで景気の足踏み状態が続きましたが、米国や日本で堅調な個人消費や設備投資を背景に安定した景気回復基調が続いたことに支えられ、総じて緩やかな成長軌道が維持されました。一方、保護主義台頭による貿易摩擦懸念の高まり、混迷する英国のEU離脱問題などの世界経済を揺るがしかねないリスクとの共存状態は続きました。

このような状況下、当期の連結業績は、前期から続く半導体、自動車関連業界などからの活発な設備需要に牽引され、前年比増収増益となりました。

売上高は1,015億20百万円(前期比15.1%増)、営業利益202億21百万円(同17.0%増)、経常利益208億5百万円(同20.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益146億65百万円(同15.3%増)となりました。これにより創業70周年を迎えた当社の業績は、創業来最高の売上、利益となりました。



〈半導体製造装置部門〉

半導体製造装置部門では、当期前半は前期から引き続きデータ大容量化やストレージ需要拡大に伴うメモリ関連投資が牽引役でしたが、後半はスポット価格低下や在庫調整への切り替えによって抑制に転じました。一方、車載用途のMCU・パワーデバイス関連投資、スマートフォン高機能化やIoT、AI進展に伴うディスプレイドライバ・電子部品・センサ向け投資などは、期を通して堅調に推移しました。また、半導体・電子部品関連新興企業が急速に拡大する中国からの装置需要は引き続き高水準でした。こうした状況から、当社装置の売上高は前期比増加しましたが、受注は前年比で減少しました。

この結果、当期の当部門連結業績は、受注高653億35百万円(前期比10.9%減)、売上高691億17百万円(同16.1%増)、営業利益は131億95百万円(同16.8%増)となりました。

〈計測機器部門〉

計測機器部門では、主要ユーザーである自動車関連業界は、生産革新のためのライン再構築や、インライン計測、自動化など生産効率向上に向けた新規設備投資を引き続き内外で積極的に進めました。工作機械の需要は当期後半に減速したものの、機械部品や航空機関連業界の設備投資需要は堅調を維持しました。こうした状況から、当社装置の受注高及び売上高は、前年比で増加しました。

この結果、当期の当部門連結業績は、受注高335億73百万円(前期比9.5%増)、売上高324億3百万円(同13.0%増)、営業利益は70億25百万円(同17.3%増)となりました。

当期・次期の配当

当期末の配当につきましては、株主還元方針に定めた連結配当性向30%程度に、創業70周年記念期末配当を加えて、2019年2月13日に公表しました配当予想1株当たり59円から7円増配し、66円とさせていただきます。

この結果、当期の1株当たり年間配当金は、2018年12月10日に実施済みの中間配当金59円と合わせまして、前期に比べ33円増配の125円となりました。

次期以降の剰余金の配当につきましては、株主様のご期待に応え利益還元を更に充実する観点より、配当の目安を「連結配当性向30%程度」から「連結配当性向35%程度」に変更いたします。

これによりまして、次期の剰余金の配当は年間配当金1株当たり76円(中間配当38円、期末配当38円)を予定しています。何卒、ご理解のほどお願いいたします。

トピックス

株式会社アクレーテック・パワトロシステム始動

2019年1月、充放電試験装置の開発・製造・販売・サービスを行う株式会社富士通テレコムネットワークス福島(本社:福島県石川郡)の株式を取得し、「株式会社アクレーテック・パワトロシステム」として新たに活動を始めております。アクレーテック・パワトロシステムは、自動車用などの蓄電池の開発・製造に必要な性能評価システムの開発・製造・販売や評価サービスなどで長い実績があり、電気的特性を計測する分野での豊富なノウハウを有しております。

アクレーテック・パワトロシステムの製品力と当社グループネットワークを活用し、安全・安心・環境に貢献する高品質な製品とサービスを国内外へ迅速にお届けできるようグループ一丸となって努めてまいります。



連結財務諸表

注：連結財務諸表の数値は百万円未満を切り捨てて表示しています。

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
《資産の部》		
流動資産	94,990	110,094
固定資産	37,902	47,478
有形固定資産	24,258	33,147
無形固定資産	1,857	3,773
投資その他の資産	11,787	10,557
資産合計	132,893	157,573
《負債の部》		
流動負債	32,807	40,948
固定負債	731	9,220
負債合計	33,538	50,169
《純資産の部》		
株主資本	94,128	104,280
資本金	10,561	10,591
資本剰余金	21,579	21,608
利益剰余金	62,105	72,200
自己株式	△ 118	△ 120
その他の包括利益累計額	4,234	1,751
新株予約権	623	784
非支配株主持分	368	587
純資産合計	99,354	107,403
負債純資産合計	132,893	157,573

連結損益計算書

単位：百万円

科目	前連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)	当連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
売上高	88,194	101,520
売上原価	53,818	60,430
売上総利益	34,375	41,090
販売費及び一般管理費	17,092	20,869
営業利益	17,283	20,221
営業外収益	170	688
営業外費用	138	104
経常利益	17,316	20,805
特別利益	4	58
特別損失	2	419
税金等調整前当期純利益	17,318	20,443
法人税等	4,542	5,719
当期純利益	12,775	14,724
非支配株主に帰属する当期純利益	58	58
親会社株主に帰属する当期純利益	12,717	14,665

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	前連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)	当連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,931	12,932
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,649	△ 13,952
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,163	5,443
現金及び現金同等物に係る換算差額	147	△ 223
現金及び現金同等物の増減額	3,264	4,200
現金及び現金同等物の期首残高	33,825	37,090
現金及び現金同等物の期末残高	37,090	41,290

会社概要

(2019年3月31日現在)

商号	株式会社 東京精密 (TOKYO SEIMITSU CO., LTD.)	国内拠点	業務会社 半導体社 計測社 半導体関連営業所 計測関連営業所 グループ会社	東京都八王子市 東京都八王子市 茨城県土浦市 3ヶ所 14ヶ所 6社25拠点
設立	1949年3月28日	海外拠点	北米・南米 ヨーロッパ アジア	8ヶ所 5ヶ所 53ヶ所
資本金	10,591百万円			
証券取引所	東京証券取引所 市場第一部			
会社が発行する株式の総数	110,501,100株			
発行済株式の総数	41,598,381株 (うち、自己株式数36,791株)			
株主数	18,318名			
役員	代表取締役社長 CEO 吉田 均 代表取締役副社長 COO 木村 龍一 代表取締役 CFO 川村 浩一 取締役 遠藤 章宏 取締役 友枝 雅洋 取締役 伯耆田 貴浩 取締役 ウォルフガング・ボナツ 社外取締役 齋藤 昇三 社外取締役 井上 直美 取締役(常勤監査等委員) 秋本 伸治 社外取締役(監査等委員) 松本 弘一 社外取締役(監査等委員) 林 芳郎 社外取締役(監査等委員) 相良 由里子			

※2019年6月24日 監査等委員会設置会社に移りました。

従業員数	2,119名
主要取引銀行	みずほ銀行 大手町営業部 三井住友銀行 本店営業部 みずほ信託銀行 本店営業部 三菱UFJ銀行 新宿中央支店 常陽銀行 土浦支店 筑波銀行 本店 きらぼし銀行 本店

株式の状況

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	4,320	10.18
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	2,712	6.53
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口9)	2,137	5.14
公益財団法人精密測定技術振興財団	1,058	2.55
株式会社ツガミ	1,033	2.49

所有者別状況

(株式数比率)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月中
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
株式お手続きお問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部 TEL：0120-288-324 (フリーダイヤル)

※住所変更等の事務手続きは、お取引証券会社にてお手続きください。

公告方法 電子公告(ホームページ)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

TOKYO SEIMITSU

<http://www.accretech.jp>